

あと2週間！ 全力を尽して3.25へ

日刊 動労千葉

84. 3. 12

No. 1586

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二(22)七二〇七

3月 三里塚現地

「3・8分裂」粉碎一周年記念集会開かる

反対同盟・支援が結集し、

三月八日、三里塚岩山記念館において、反対同盟主催による「自主暗きよ工事打ち上げ、3・8分裂策動粉碎一周年記念集会」がおこなわれました。集会は、あの一年前の脱落派による許すべからざる闘争破壊・組織分裂策動への怒りもあらたに、いよいよ本格的決戦に入った二期着工実力阻止、3・25大結集にむけ、死力を尽して奮闘することを誓いました。

真実と正義が勝利した一年間

— 北原事務局長が勝利の基調報告 —

集会は、第一部で、萩原進事務局次長の司会ではじまり、基調に起つた北原事務局長は、「成田用水」攻撃に対決するものとして「自主暗きよ闘争を貫徹し、本日打上げ式を迎えたことの意義は大変大きい。この一年間の闘いの成果は、何よりも昨年『3・8分裂』をもつて脱落していくた部分との闘いに、基本的に勝利してきたことだ。敵の攻撃をしつかりと見抜き、現在の反対同盟の鉄の団結をかちとつてきた。その証明が、芝山選挙闘争の圧倒的勝利だ。二期着工は必ず粉碎できる。

3・25は脱落派をふみくだいて、圧倒的な大動員を実現し、なんとしても勝利しよう」と決意を明らかにし、また「人間は生れてから一生をかけて、真実を追求すること、これが人間らしい生きかたである。これが今の反対同盟の決意である。これからも、すべての皆さんが筋をつらぬいて、最後の勝利まで共に闘つてほしい」と訴えました。

脱落派の一掃こそ勝利のカギ

3・25へ総力結集しよう

— 敷地内、支援代表が熱烈に決意表明 —

つづいて、自主耕作委員会の萩原亀二さんより成田用水攻撃をうしくだく自主暗きよ闘争の勝利の教訓が報告され、平山賢さんと鈴木幸司さんより圧倒的勝利をかちとった芝山町議選の報告とお詫がのべられました。

中曾根内閣の全体重をかけた「二期強行シフト」公団・権力・一部脱落派による攻撃と敢然と対決して「農地死守・話し合い拒否」の十八年間の正義を高々と掲げて闘っている敷地内を代表して、

小川嘉吉さん、加藤俊宣さん、小川喜平さん、島村昭治さん、それに青行隊・宮本衛さん、宝馬・本部役員の三浦五郎さんより各々、「金にも法にも負けない」「必ず勝利する」との決意がのべられました。



昨年3月8日、北原事務局を先頭として用地内反対同盟農民は、天神峯現地由多本部において本部実行役員会を開催し、基本原則をなげすてて逃亡した一坪脱落派を強烈に説教した。

第二部にうつり、反対同盟のこころづくしの手料理でカンパイを行い、その合間にねつて、全支援の代表がそれぞれ、3・25へ総決起する決意と、反対同盟の苦闘に断固としてこたえきるものとして、脱落派の打倒・一掃を怒りもあらたに必ず貫徹しきることを誓いました。

こうして三時間に及ぶ集会は、参加した全ての人々により、3・25へ向かつて猛進撃することを合言葉に成功と熱氣のうちに終了しました。

3・25は、いよいよあと二週間に迫りました。さらに拍車をかけ、全支部からの根こそぎの「五割」以上の大動員を実現しよう。その力で、三里塚一国鉄決戦の勝利をもぎとろうではありませんか。

解説
「3・8分裂」とは何か
裏面